

いくとぴあ食花 事業計画書・収支計算書 概要版

【共通事項】

団体名	いくとぴあ食花運営グループ													
<p>1 基本的な運営方針等</p>	<p>(1) 事業理念・運営方針</p> <p>ア) 事業理念</p> <ul style="list-style-type: none"> 新潟市の行政施策の積極的な推進 高品質なサービスの提供と経費削減策の両立 <p>イ) 運営方針</p> <ul style="list-style-type: none"> 出店者を含めた、いくとぴあ食花全体の一体的管理運営 新型コロナウイルスの影響を踏まえた戦略と事業推進 <p>(2) 指定管理者の申請の動機</p> <ul style="list-style-type: none"> 新潟市とともに歩んできた企業の共同体として、いくとぴあ食花の管理運営を通じた新潟市の発展への寄与 現指定管理者としてのこれまでの実績と経験を生かし、さらに市民から愛される施設を実現 グループ各社の専門性と実績を効率的に融合した施設運営 <p>(3) 短期・中期計画、長期的展望</p> <p>ア) 数値目標</p> <table border="1" data-bbox="877 789 1818 863"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> <th>R9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>いくとぴあ食花来場者数目標 目標人数(千人)</td> <td>1,600</td> <td>1,630</td> <td>1,650</td> <td>1,670</td> <td>1,700</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ) 中期計画、長期的展望</p> <ul style="list-style-type: none"> アフターコロナを見据えた体験やイベントのブラッシュアップによる魅力強化、各施設の連携やコラボ事業の強化 多種多様な団体、地域との連携強化による潜在的な利用者の獲得 <p>・公平・平等で安心・安全な開かれた施設管理運営</p> <p>・新潟市、地域・各種団体と連携した事業運営</p> <p>・鳥屋野潟湖南地区他施設との連携強化</p> <p>・市外・県外に向けたプロモーションに注力</p>		年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	いくとぴあ食花来場者数目標 目標人数(千人)	1,600	1,630	1,650	1,670	1,700
年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度									
いくとぴあ食花来場者数目標 目標人数(千人)	1,600	1,630	1,650	1,670	1,700									
<p>2 市民サービスに係る事業計画</p>	<p>(1) 各施設の事業に係る事業計画</p> <p>ア) 各センター事業：各センターの概要を参照 (P2,3)</p> <p>イ) 交流イベント及びコラボメニュー等</p> <ul style="list-style-type: none"> いくとぴあ食花全体での賑わい演出 各施設の特徴を生かしながら全施設で連携したイベント開催と広報活動の実施 周辺施設や他施設とのコラボの検討と実現、新たな客層の開拓 <p>(2) 付属事業</p> <p>ア) 開館日・営業時間</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者の要望や事業内容に応じた開館時間の変更への柔軟な対応 施設利用動向を分析し開館時間の変更、休館日の追加設定を検討 <p>イ) 利用者案内・情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> 「おもてなし」の心を持ったわかりやすい情報提供と親切・丁寧な接客 メディアへの積極的かつ計画的な情報提供 SNSを積極的に活用し、ホームページと連携した最新の情報発信 <p>ウ) 駐車場管理・雑踏対策</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部業者と連携した駐車場管理の効率化 綿密な計画による安全の担保 <p>エ) 安全管理・緊急時対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 被害の未然防止と状況に応じた適切な対応 マニュアルに基づく迅速な対応 <p>オ) 維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 確実な点検の実施と計画的な整備による質の高い施設の維持 予防保全を前提とした効率的な体制による修繕 徹底した衛生管理による安全な環境の提供 <p>(3) 自主事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 新潟の食と花のPRと各施設の設置目的を念頭に、誘客宣伝効果の期待できるイベントの企画・実施 さらなる顧客満足度向上のため、来場者にとって【いくとぴあ食花ならではの】体験の提供 体験農園、イルミネーション、障がい者や福祉施設との連携イベント、集いの広場を活用した賑わいの創出など 													
<p>3 管理運営に係る事業計画</p>	<p>(1) 組織(人員)体制及び人材育成計画</p> <ul style="list-style-type: none"> いくとぴあ食花4施設を統括する事業統括支配人を常駐させ、事業統括支配人のもとセンター長会議と企画広報会議(担当者会議)を設置し4施設の情報共有、共通課題の解決に対して機動的、効率的に対応 いくとぴあ食花各施設機能を精査、分析し、いくとぴあ食花全体として柔軟な運営体制を実現 各施設の機能や特色、各職員的能力や経験を考慮した研修、資格取得を奨励、サポート <p>(2) 適正な事務事業の実施に係る対策</p> <ul style="list-style-type: none"> グループ事務担当の本部・本社と連携し、コンプライアンスを徹底した適正な事務処理、会計処理の実施 定期的な運営会議にて予算の執行状況及び執行予定の確認並びに指導を実施することで、適正で透明性のある予算執行、事務処理、会計処理を担保 <p>(3) サービス向上のための具体的取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームページのバージョンアップを行い、SNSを積極的に活用 より多くの利用者の声の聴取と各種ニーズを把握し、可能な限り施設管理運営へ反映 PDCAサイクルに3S(Share=共有、Study=研究、Standardize=標準化)を加え、より進化したサービスを提供 													
<p>4 地域・社会貢献</p>	<p>(1) 市内住民の雇用確保、産業への貢献に関する提案</p> <ul style="list-style-type: none"> 新潟市内在住者の積極的な雇用(新潟市在住者雇用率90%以上) 調達品、業務委託について可能な限り新潟市内業者へ発注(再委託事業者における新潟市内事業者の割合90%) 新潟の農産物、加工品、観光資源等の発信、地元新潟の産業振興への貢献 <p>(2) 社会貢献等の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 障がい者雇用の継続 障がい者や高齢者の社会活動や社会参加を積極的に支援、推進 <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 関係団体及び多種多様なジャンルの団体との連携強化、事業協力の積極的な推進 ワーク・ライフ・バランスの意義を理解し、各種制度を整え、積極的に推進することで職員が安心して働ける職場環境の整備 SDGsの視点を取り入れ、食と花を利用した循環型社会形成の取り組みを広く市民へ普及啓発 													
<p>5 収支計算書</p> <p>・単位：千円</p> <p>・()は指定期間トータルの額</p>	<p>(1) 収入</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理料 (1,305,300) 利用料金 (249,841) 自主事業 (15,845) その他(体験料、イベント収入等) (48,393) <p>計 (1,619,379)</p>	<p>(2) 支出</p> <ul style="list-style-type: none"> 人件費 (817,067) 市民サービス事業費 (337,970) 施設運営業務 (250,911) 施設維持管理業務 (212,641) 自主事業 (790) <p>計 (1,619,379)</p>												

【個別事項】

施設名	新潟市食育・花育センター																
1 市民サービスに係る事業計画	<p>(1) 食育推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「新潟市食育推進計画」を基に、新潟で生産される各種農産物や魚介類など、本市の特色ある多様な食材を組み合わせた調理体験を通じて、食への興味関心の向上、健康づくり、地産地消、食文化の継承、食品ロス削減等の「食育」を推進 ・特に子どもの「たくましく生きる力」の育成に重点を置き、健康や豊かな人間性を育むことに繋がる各種プログラムを企画・実施 <p>(2) 花育推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花とみどりあふれる「にいがた流ライフスタイル」のブランド形成を継続し、発信や拡大を強化 ・外部講師や外部団体と連携した講座や展示会の実施、職員によるきめ細かい園芸相談を継続して実施 ・アトリウムや見本園を活用し、遊びながら植物を学ぶことができるプログラムを実施 ・SDGsに取り組むアトリウム、ハウス管理を実践 <p>(3) 団体体験プログラムの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもから大人まで心と身体の健康や豊かな人間性と生きる力を育めるよう、多様な体験プログラムと交流の機会を提供 ・地元新潟の食や花、農業に関心を持ち、ふるさと新潟に誇りが持てるような体験プログラムを実施 <p>(4) 食育花育の普及啓発の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟市、直売所、レストランと連携した「食育の日」の普及啓発 ・新潟市、直売所（花屋）と連携した「花育の日」の普及啓発 ・食育関連普及資材を有効活用するとともに、食育・花育関連情報を常時発信 <p>(5) 館内対応業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの「おもてなしのオペレーション」をもとにした居心地のよい場の提供 ・各種研修の開催による全職員への教育、館内の毎日点検・清掃による感染防止策の徹底 <p>(6) 調理実習室及び講座室の利用許可業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・条例の範囲内で適切な料金設定をするとともに、公平・平等な受付・許可を実施 ・利用者にとってわかりやすい受付と様々な手段を用意することで利便性に配慮 ・利用方法について様々なプラットフォームを使い広く周知 																
	<p>(7) 来場者数目標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> <th>R9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標人数（千人）</td> <td>360</td> <td>365</td> <td>370</td> <td>375</td> <td>380</td> </tr> </tbody> </table>						年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	目標人数（千人）	360	365	370	375
年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度												
目標人数（千人）	360	365	370	375	380												
2 収支計算書 ・単位：千円 ・（ ）は指定期間トータルの額	<p>(1) 収入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理料 (386,900) ・利用料金 (4,890) ・その他（体験料等） (22,484) <p>計 (414,274)</p>			<p>(2) 支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費 (218,798) ・市民サービス事業費 (74,387) ・施設運營業務 (66,105) ・施設維持管理業務 (54,984) <p>計 (414,274)</p>													

施設名	新潟市こども創造センター																
1 市民サービスに係る事業計画	<p>(1) こども創作・体験活動事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちや保護者が、いつでも自ら選び楽しみ学べる常設事業を開催 ・歳時記や活動の意味・意義を実感し、ともに学び合える特設事業を開催 ・複合施設の良さを生かした、いくとびあ食花コラボ事業を開催 ・こども関連団体・個人等との市民協働型連携事業を開催 <p>(2) 地域連携事業</p> <p>ア) 地域交流活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の児童館・児童センターや地域団体など、子ども関連施設及び団体と連携した交流イベントやプログラムを企画、実施 ・市民や地域の団体と協力したリサイクル材の回収と創作活動への活用 ・技能を持った市民の活用及び人材の掘り起こし <p>イ) ボランティア養成活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センターのボランティア養成のため、研修やサポートを実施 <p>(3) 学校連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園・こども園・保育園、小学校、特別支援学校等の活動支援 ・教育研究団体等と研修やプログラム開発等、連携事業を実施 ・大学や各種学校、学生の研究、研修について積極的に受け入れ支援 <p>(4) センター事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の教育関係、子ども関連施設の情報発信 ・展示スペースでの掲示やホームページ、SNS等を活用しセンターの活動内容を発信 <p>(5) 施設の安全管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもを守る「あそび」と「学び」の場の提供が可能な迅速かつ効率的な安全管理体制の構築 ・施設にあったマニュアル作成と訓練・研修など予防策の実施 <p>(6) 団体体験プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの創造性やコミュニケーション能力を育むため、創意工夫により効果的で他にはない独自のプログラムを企画・実施 ・対象者の年齢に応じた学習レベル等を踏まえ、様々な利用者に対応するとともに、事前打合せにより利用者に適したプログラムを実施 																
	<p>(7) 来場者数目標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>度</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> <th>R9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標人数（千人）</td> <td>220</td> <td>225</td> <td>230</td> <td>235</td> <td>240</td> </tr> </tbody> </table>						度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	目標人数（千人）	220	225	230	235
度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度												
目標人数（千人）	220	225	230	235	240												
2 収支計算書 ・単位：千円 ・（ ）は指定期間トータルの額	<p>(1)収入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理料 (450,800) ・自主事業 (5,348) ・その他（体験料等） (3,904) <p>計 (460,052)</p>			<p>(2)支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費 (294,872) ・市民サービス事業費 (23,602) ・施設運營業務 (67,823) ・施設維持管理業務 (73,697) ・自主事業 (58) <p>計 (460,052)</p>													

【個別事項】

施設名	新潟市動物ふれあいセンター																	
1 市民サービスに係る事業計画	<p>(1) 動物ふれあい事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な動物との正しい接し方や動物と人との関わり方を学ぶと共に、命の大切さ、やさしい心、思いやりの気持ちを育成 それぞれの動物に合った接し方を楽しく安心・安全に指導し、動物ごとの生態や習性などの理解を深める事業を実施 市内の動物関係団体やボランティアと協力した事業の実施 <p>(2) 動物の展示事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 動物に関する正しい知識を習得できるよう、生態及び習性などをわかりやすく展示 動物の福祉に関わる環境エンリッチメントに配慮した展示を実施 愛玩動物の正しい飼い方に関する展示や畜産動物と人との関わりが学べるイベントを実施 <p>(3) 学習支援・情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民や利用者の学習意欲に応え、動物の正しい知識が習得できるように配慮 教育機関からの団体利用に関して、わかりやすい情報を発信 <p>(4) 管理運営に係る基本理念</p> <ul style="list-style-type: none"> 動物とのふれあいを通じて、人と動物の関わりを学ぶ各種取り組みを推進 動物について正しく学び、命の大切さ、やさしい心、思いやりの精神を養い、人と動物とが共に暮らす心豊かな社会の実現 <p>(5) 飼育動物の飼育管理、健康管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕様書に定められた業務を着実に実行し、健全で安全な飼育管理を遂行 関係法令を遵守したマニュアルの作成と職員周知により適正な飼育管理を実施 <p>(6) 普及啓発業務</p> <ul style="list-style-type: none"> 愛玩動物の終生飼育、適正飼育を啓発するための事業を積極的に実施 動物愛護週間における外部団体や他施設との積極的な連携による、より多角的かつ効果的な啓蒙活動の推進 <p>(7) 譲渡事業の共催</p> <ul style="list-style-type: none"> 新潟市動物愛護センターと連携した譲渡前講習会や譲渡会の開催 譲渡までの飼育期間中に家庭に適応できるよう、必要なしつけや健康管理を実施 <p>(8) 団体体験プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもから大人まで、特に子どもを中心に動物と関わる様々な体験を通じて、心と身体の健康や豊かな人間性、生きる力、何よりいのちを大切にすることを目的に団体プログラムを実施 他センターと連携しながら、いくとびあ食花の特色を生かしたプログラムの提供 <p>(9) 来場者数目標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> <th>R9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標人数(千人)</td> <td>320</td> <td>325</td> <td>330</td> <td>335</td> <td>340</td> </tr> </tbody> </table>						年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	目標人数(千人)	320	325	330	335	340
年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度													
目標人数(千人)	320	325	330	335	340													
2 収支計算書 ・単位：千円 ・()は指定期間トータルの額	(1)収入			(2)支出														
	指定管理料	(314,000)		人件費	(249,216)													
	自主事業	(351)		市民サービス事業費	(31,708)													
	その他(体験料等)	(18,911)		施設運営業務	(24,018)													
				施設維持管理業務	(28,289)													
				自主事業	(31)													
	計	(333,262)		計	(333,262)													

施設名	新潟市食と花の交流センター																	
1 市民サービスに係る事業計画	<p>(1) 花とみどりの展示事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 各施設を結ぶ、ハブとしての役目をもつガーデンの実現 ガーデンのデザインや品質の向上により、質の高い花空間を提供 SDGsに取り組むガーデン管理を実践 <p>(2) 食と花のプロモーション事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 新潟で活躍する様々な団体と共に、新潟の食と花の魅力を発信 農・福・官・民が連携した質の高い、新たな賑わいの創出 デジタル社会に対応した、利便性の高い施設を実現 <p>(3) 直売所・レストラン利用許可業務</p> <p>ア) 許可手続き等</p> <ul style="list-style-type: none"> 出店者に対し、当施設は新潟市が設置した施設であることを十二分に認識させ、当グループと協力し新潟市産品のPR、地産地消に資する運営となるよう指導 公共施設であることを鑑み、公平・平等な出店者の公募及び利用許可手続きを実施 出店者の経営状況及び当グループの予算を鑑み、条例を遵守した適切な利用料金を設定 <p>イ) 売上を伸ばすための工夫・アイデア等の提案及び現状の見込まれる問題点・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの実績を基に問題点と課題を抽出、分析したうえで、出店者とそれらを共有し、解決に向けた取り組みを実施 出店者との協力体制を強化し、新潟市農産物、加工品のPRを踏まえた各種販売促進活動の実施 <p>(4) 花とみどりの展示館の利用許可業務</p> <ul style="list-style-type: none"> 条例の範囲内で適切な利用料金を設定するとともに、公平・公正な受付・許可を実施 フレキシブルな利用時間の対応や利用促進営業による稼働率及び利用料金収入の増を目指す <p>(5) 来場者数目標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> <th>R9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標人数(千人)</td> <td>700</td> <td>715</td> <td>720</td> <td>725</td> <td>740</td> </tr> </tbody> </table>						年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	目標人数(千人)	700	715	720	725	740
年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度													
目標人数(千人)	700	715	720	725	740													
2 収支計算書 ・単位：千円 ・()は指定期間トータルの額	(1)収入			(2)支出														
	指定管理料	(153,600)		人件費	(54,181)													
	利用料金	(244,951)		市民サービス事業費	(208,273)													
	自主事業	(10,146)		施設運営業務	(92,965)													
	その他(イベント収入等)	(3,094)		施設維持管理業務	(55,671)													
				自主事業	(701)													
	計	(411,791)		計	(411,791)													